

誕生おめでとう

(1月31日まで届出分・敬称略)

| 住所 | 保護者 | 性別 | 出生児 | ふりがな |
|------------|-------|----|-----|------|
| 正坂 | 小牟田守仁 | 女 | 美結 | みゆ |
| 井俣 2443-4 | 上西 大輔 | 女 | 流奈 | るな |
| 正坂 | 佐伯 沙織 | 女 | 花弥 | はや |
| 野方 5442-14 | 鎌田健太郎 | 男 | 智也 | ともや |
| 宮馬場 | 福田 仁司 | 女 | 恵未 | えみ |
| 柳別府 | 原口 秋治 | 女 | 紀佳 | のりか |
| 飯宿 2395-1 | 福添 里志 | 女 | 那奈弥 | ななみ |
| 神領町 | 三浦 秀隆 | 女 | 未瑚 | みこ |

ごめい福をお祈りいたします

(1月31日まで届出分・敬称略)
香典返しとして、次の方々が大崎町社会福祉協議会に寄付をしてくださりました。故人のごめい福をお祈りいたします。

| 住所 | 寄付者 | 故人 | 年齢 |
|------|--------|------------|-----|
| 穂園 | 諸木 和子 | (亡夫) 春夫 | 69歳 |
| 横町 | 塗木 小百合 | (亡父) 青山保 | 73歳 |
| 後迫 | 坂本 ヤエ子 | (亡夫) 基 | 77歳 |
| 上郷 | 巡田 ミリ | (亡夫) 等 | 72歳 |
| 飯隈 | 木尾 正文 | (亡母) チエ | 90歳 |
| 正坂 | 村上 玉子 | (亡夫) 鐵夫 | 81歳 |
| 中沖中 | 久徳 茂 | (亡母) フミヨ | 96歳 |
| 上飯宿 | 芝本 とも子 | (亡母) 湊田ハルエ | 81歳 |
| 中沖南 | 諏訪 眞由美 | (亡母) 原田チエ子 | 75歳 |
| 馬場下 | 東 みどり | (亡母) ミチ | 82歳 |
| 釜ヶ宇都 | 入部 昭和 | (亡母) 陽子 | 75歳 |
| 中村一 | 時見 昭 | (亡妻) カツ子 | 75歳 |
| 町西 | 大坪 治夫 | (亡母) フデ | 99歳 |
| 西井俣 | 小能 盛明 | (亡母) トヨ | 81歳 |
| 町西 | 三浦 一信 | (亡母) イチ | 95歳 |

薩摩郷句 三條風雲児

選

大崎短歌会

大崎俳句会

兼題『怖い』

植村聴診器

祈禱師どんが水神の罰ち怖気らせつ

(唱) 祟いが無ごつ直きお祭い

諸木小春

たばこ好く写真の影が怖気らせつ

(唱) わつぜ心配いになった肺癆

上村牛歩

寝煙草で焦げた畳ぬ見て怖気つ

(唱) 女房い取上げられちよい灰皿

諸木美舟

総領嫁御蜘蛛怖気つ帰省ろせじ

(唱) 田舎暮らしゆばすごつね言訳

西ノ園ひらり

こそ泥いやられた後いなお怖気つ

(唱) 居つ時じゃれば危なか命

七十七年歩み来たりしわが脚か
これより先はゆつくり行かん
宮田小夜子

過ぎゆきは小さきドラマの日々なりき
歩み手繰りて涙にじめり
余利野静子

歩くこと叶わぬ友を見舞いきて
ひと足ひと足謝しつつ歩む
大和てるみ

ハツハツハ ハツハツハツハ往きは
リズムよく帰りゆつくりゆつくり歩く
中崎ハナエ

ひたすらに歩み続けし半生は
幾多の人に支えられけり
桑原 正樹

手を前へ猫も降る雪見つめをり
内田ちどり

霜柱くづれて淡し昼の月
中崎はなえ

居酒屋の冬の金魚の真赤なり
廣江 澄子

戦争もはかなごとかも冬の月
余利野静子

明けやらぬ窓に冴ゆるや冬の月
新小倉はつ子

日輪の歪みて映ゆる冬の川
桑原 正樹

ろう梅の香り立ちこめ小雨降る
坂元つる子

ぼんけもん

⑨2 ぶた

